



安全安心な社会を創る建設技術を紹介します！

第22回 茨城会イブニングセミナー

主催：(公社)土木学会 関東支部 茨城会

土木学会関東支部茨城会では、都市空間の安全安心を創る様々な建設技術について、最先端の研究者技術者をお招きして勉強する会を広く一般に公開しています。業務との関係を考慮しまして、仕事帰りに勉強できるよう、夕方18時開会のイブニングセミナー形式を取っています。私共が安心して暮らせる社会を創る為の建設技術を多くの方々に知って頂きたく、参加費は無料とし（会場準備の関係上事前登録制）、技術者の継続学習への貢献を考え、希望者には土木学会CPD単位をお渡ししております。この度、下に示す講師による講演を企画致しました。多くの皆様のご参加をお待ちしております。どうぞお気軽に参加登録頂ければと存じます。

○開催日時：平成31年2月22日（金）18:15～ 受付：18:00～

○場所：(一社)茨城県産業会館2階大会議室（水戸市桜川2-2-35）

○プログラム：

18:15～ 開会

ごあいさつ 土木学会関東支部茨城会 会長 小柳 武和（茨城大学名誉教授）

テーマ 『茨城県におけるi-Constructionの現状と課題および推進方策』

18:30～19:00（質疑応答含む）

演題1 『茨城県におけるi-Constructionの取組み』—地元建設業へのICT施工の普及拡大に向けて—

講演者：茨城県土木部検査指導課 課長補佐 橋本 則保 氏

概要：国土交通省が進めるi-Constructionの推進が4年目を迎え、生産性革命「貫徹の年」と位置づけられている。茨城県においても生産性向上の取組みの一つであるICT施工の実施に関し、課題等を把握しながら、その普及・拡大に取り組んでいる所である。講演では、本県が取り組んでいる「地方自治体レベルの工事規模や地域の特徴などに応じたICT施工の手法」について検討状況を紹介します。

19:00～19:30（質疑応答含む）

演題2 『新たなIT業務：チャレンジいばらきI型』（3次元起工測量・3次元設計データ作成）の取組み

講演者：国土建設コンサルタント株式会社 社長 市毛 千秋 氏

概要：茨城県が建設を進めている茨城空港アクセス道路（一般県道上吉影岩間線）の道路改良舗装工事において、ICT建機による施工（土工）等を実施する為に必要となる3次元起工測量及び3次元設計データ作成を行う。「茨城県土木部が発注するICT活用IT工事（土工）の実施要領」に規定するチャレンジいばらきI型に基づき実施し、その①基準及び要領等②実施計画③作業状況を紹介します。

19:30～20:00（質疑応答含む）

演題3 『現場におけるCIMに関する先進の取組み』

講演者：株木建設株式会社 土木部 部長 田中 謙一 氏

概要：茨城県内の東関東自動車道（国土交通省発注）工事において、国土交通省が提唱するi-Constructionの取組みの中で、CIMITの活用による課題解決及び業務効率化を図る事を目的として、レーザースキャナーによる3次元起工測量を行い、構造物を3D化する事で、諸問題に対する対策の検討等の活用計画を紹介する。

20:00 意見交換会

20:30 閉会

○参加費：無料

○特典：希望者には土木学会CPD単位が発行されます（2.3単位：JSCE19-0097）

○申込方法：下記のウェブページで参加登録をしてください。事務局員が長期不在のためFAXでの申し込みや電話等のお問合せは基本的に受け付けられませんので、ご了承ください。

https://forms.office.com/Pages/ResponsePage.aspx?id=EwOyHonCO0GKuRRvQf_3O16-qSkHYXxXfheDcv4qjEhtUQzKxNEQwUVJEQUJ4UDVHMFhIMTNJM09KWi4u

○申込期限：平成31年2月19日（火）：当日参加もOKですが資料や座席が用意できない場合もあります。

○連絡先：〒316-8511 日立市中成沢町4-12-1 茨城大学工学部 土木学会関東支部茨城会事業部会
会長 平田 輝満 E-mail：terumitsu.hirata.a[at]vc.ibaraki.ac.jp